

# 上野原ルート 1

宿から宿へ歩いてみよう（上野原宿～鶴川宿）



【①鶴川宿】  
集落のほとんどが旅館を経営していた。各家に宿の屋号が残る。問屋場は、当時のまま残っている。



鶴川宿

⑩鶴川の渡し

【⑩鶴川の渡し】  
江戸時代の鶴川は水量が多く、冬春が橋渡し（板橋）、夏秋が川越とされた。

大ケヤキ



鶴川神社（牛頭天皇を祀る）

【⑫鶴川神社】

牛頭天王を祀る。境内に宿場で使われた「駒繫石」が移設されている。社殿の彫刻が立派で、上野原三大彫刻の一つ。

【⑬鶴川の積石塚】

鶴川神社の裏の台地上に石で覆われた塚がある。かつては、周囲に同様の塚が多数存在したという。



鶴川の積石塚

【⑦上野原宿】  
相模国から甲斐国に入って最初の宿。本陣の門が残っている。



上野原宿本陣跡の門

⑦上野原宿本陣跡の門

上野原市役所



⑨木食白道井戸

【⑨木食白道上人加持水井戸】  
江戸時代に白道上人が村人のために掘った井戸。その際、恵比寿大黒木像（市指定文化財）を彫って村人に贈った。



木食白道井戸

塚場へ

歩道橋

20



鶴川神社社殿彫刻  
上野原市教育委員会：提供

※ウォーキングをする際は、マナーを守って見学して下さい。